

News Release

2021年6月4日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

コカ・コーラ ボトラーズジャパン、神奈川県相模原市役所に 「フードロス対策自販機」を設置 「さがみはら SDGs パートナー」連携事業として、実証実験形式で実施

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下、当社)は、6月4日(金)、神奈川県相模原市(市長:本村 賢太郎、以下、相模原市)と「フードロス対策自販機による実証実験に関する協定」(以下、本協定)を締結し、市役所内に「フードロス対策自販機」を設置しました。



相模原市役所庁舎 本館 1階メインエントランスに設置された「フードロス対策自販機」

本協定は、当社が本年より登録する「さがみはら SDGs パートナー」(注1)の連携事業の一環として締結し、「フードロス対策自販機」の設置を実証実験形式で行うというものです。SDGs 達成・普及啓発に取り組む相模原市のパートナーとして、市民のみならず食品ロス削減への意識啓発を図り、今後につなげていく取り組みとなるよう、その有効性を相互で検証します。「フードロス対策自販機」の売上金の一部は、相模原市へ寄付し、SDGs の推進に寄

与する事業の費用として使用されます。

「フードロス対策自販機」は、通常製品と並行し、余剰在庫となってしまった製品を「フードロス対策品」として通常価格より安価で販売します。「フードロス対策製品」は、賞味期限が近い（約 2 か月前）という点以外は、通常製品と差はありません。本自販機で「フードロス対策品」を購入いただくことで、購入者の食品ロスへの意識向上のきっかけとなることを期待し、相模原市の SDGs 達成・普及啓発の一助となる取り組みを進めてまいります。

当社は、企業理念「Paint it RED! 未来を塗りかえろ。」のもと、すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造するという「ミッション」の達成を目指し、本業を通じて地域が抱える課題を解決するため、共創価値の創造（Creating Shared Value : CSV）に取り組み、今後もあらゆるパートナーのみなさまと連携をはかってまいります。

■フードロス対策自販機による実証実験の概要

設置日：2021年6月4日(金)

設置場所：相模原市役所庁舎 本館 1階メインエントランス

実証実験目的：食品ロスの削減並びに SDGs の推進に関する市民への意識啓発および主体的行動の促進

実証実験期間：2021年6月4日～2023年3月31日（予定）

（注1）

相模原市は「SDGs 未来都市」に選定されており、SDGs の理念を踏まえ、地域課題の解決や「誰一人取り残さない」持続可能なまちづくりに、ともに手を携え取り組む企業・団体などを「さがみはら SDGs パートナー」として募集しています。当社は、相模原市に相模原セールスセンターがあり、市内へ拠点を置く企業として「さがみはら SDGs パートナー」の目的に共感し、本年「さがみはら SDGs パートナー」へ登録しております。

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。